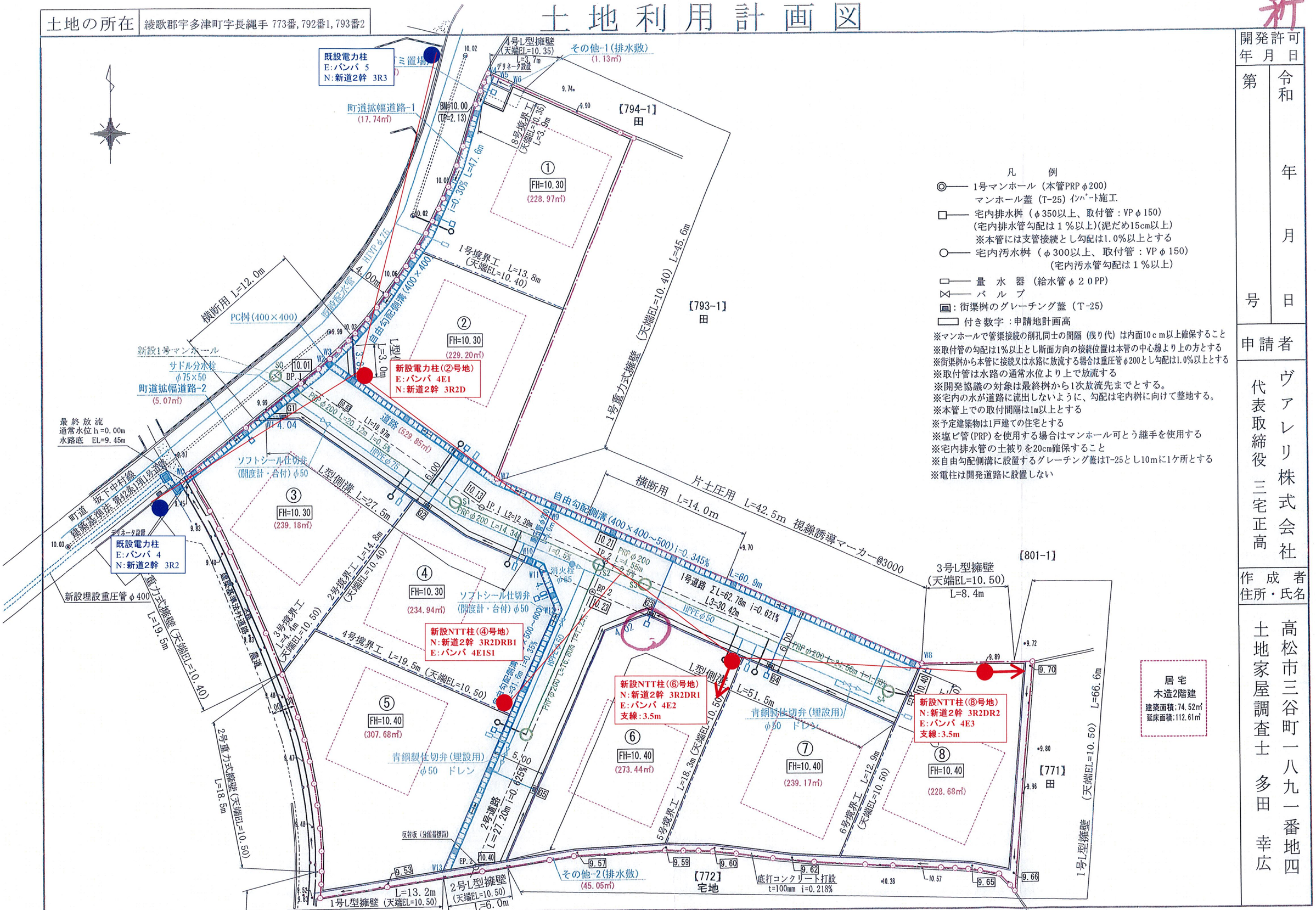
土地利用計画図

新

土地の所在	綾歌郡宇多津町字長縄手 773番, 792番1, 793番2



凡　例

- ◎—— 1号マンホール（本管PRP φ200）
  マンホール蓋（T-25）ｲﾝﾊﾞｰﾄ施工.
- □—— 宅内排水桝（φ350以上、取付管：VP φ150）
  (宅内排水管勾配は１％以上)(泥だめ15cm以上)
  ※本管には支管接続とし勾配は1.0%以上とする
- ○—— 宅内汚水桝（φ300以上、取付管：VP φ150）
  (宅内汚水管勾配は１％以上)
- □—— 量　水　器（給水管φ２０PP）
- ⋈—— バ　ル　ブ
- ▣：街渠桝のグレーチング蓋（T-25）
- ▭ 付き数字：申請地計画高

※マンホールで管渠接続の削孔同士の間隔（残り代）は内面10ｃｍ以上確保すること
※取付管の勾配は1%以上とし断面方向の接続位置は本管の中心線より上の方とする
※街渠桝から本管に接続又は水路に放流する場合は重圧管φ200とし勾配は1.0%以上とする
※取付管は水路の通常水位より上で放流する
※開発協議の対象は最終桝から1次放流先までとする。
※宅内の水が道路に流出しないように、勾配は宅内桝に向けて整地する。
※本管上での取付間隔は1m以上とする
※予定建築物は1戸建ての住宅とする
※塩ビ管(PRP)を使用する場合はマンホール可とう継手を使用する
※宅内排水管の土被りを20cm確保すること
※自由勾配側溝に設置するグレーチング蓋はT-25とし10mに1ケ所とする
※電柱は開発道路に設置しない

縮　尺	1／300

開発許可 年　月　日	
第　　号	令和　年　月　日
申請者	
	ヴァレリ株式会社 代表取締役　三宅正高
作成者 住所・氏名	
	高松市三谷町一八九一番地四 土地家屋調査士　多田　幸広